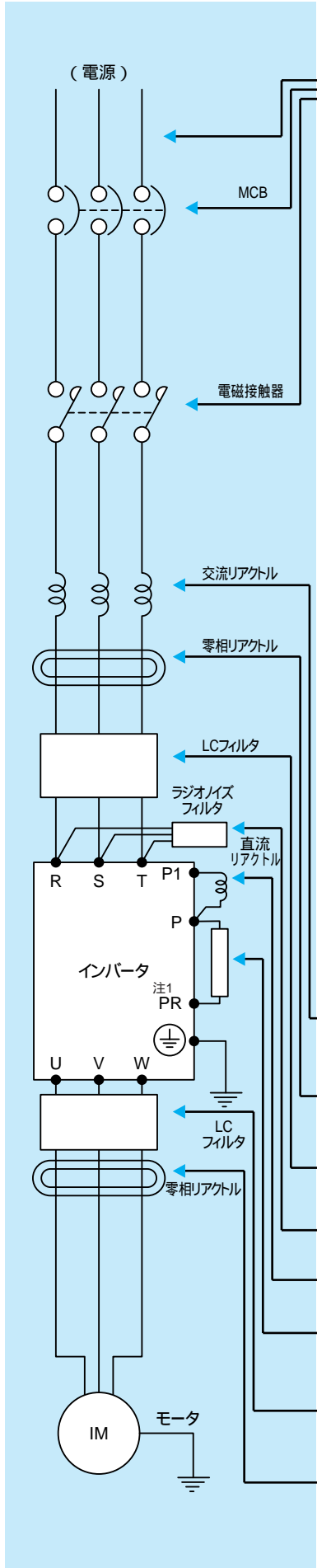


◆ 適用配線器具・オプション



標準適用器具

電圧	インバータ形式		配線用遮断器 (三菱電機株製) の例	電磁接触器 (富士電機株製) の例	標準線サイズ 配線長20m 基準(mm ²)
	SF-320シリーズ	HF-320シリーズ			
200V	SF3202-A20	HF3202-A20	NF-30 5A	SC-03形	2
	SF3202-A40	HF3202-A40			
	SF3202-A75	HF3202-A75	NF-30 10A	SC-1N形	3.5
	SF3202-1A5	HF3202-1A5	NF-30 20A		
	SF3202-2A2	HF3202-2A2	NF-30 30A		
	SF3202-3A7	HF3202-3A7	NF-30 50A		
	SF3202-5A5	-	NF-50 50A		
SF3202-7A5	-	NF-100 60A	SC-2N(2SN)	8	
400V	SF3204-A40	HF3204-A40	NF-30 5A	SC-03形	2
	SF3204-A75	HF3204-A75			
	SF3204-1A5	HF3204-1A5	NF-30 10A	SC-1N形	3.5
	SF3204-2A2	HF3204-2A2	NF-30 20A		
	SF3204-3A7	HF3204-3A7	NF-30 30A		
SF3204-5A5	-	NF-30 30A			
SF3204-7A5	-				

- (注1) 適用器具は住友三相かご型モータ4極の場合を示します。
- (注2) 遮断器は遮断容量も検討して適用器具を選定してください。(インバータ対応型をご使用ください)
- (注3) 配線距離が20mを超える場合は動力線を太くする必要があります。
アラーム出力接点は、0.75mm²をご使用ください。

漏電遮断器(ELB)を使用する場合の感度電流はインバータと電源間、インバータとモータ間の距離の合計(ℓ)により分けてください。

ℓ	感度電流(mA)
100m以下	30
300m以下	100
600m以下	200

- (注1) CV線を使用し、金属管にて配線した場合30mA/kmの漏電電流となります。
- (注2) IV線は比誘電率が高いため、電流が約8倍増加します。従って一段上の感度電流のものをご使用ください。

名称	機能
入力側交流リアクトル (ACリアクトル) (高調波抑制・電源協調・力率改善用)	高調波抑制対策に、また電源電圧の不均衡率が3%以上、電源容量が500kVA以上の時、および急激な電源電圧変化が生じる場合に適用します。また、力率の改善にも役立ちます。
ラジオノイズフィルタ 零相リアクトル	インバータ使用時、電源側配線などを通して近くのラジオなどに雑音を発生させることがあります。その雑音軽減用(放射ノイズ低減用)に使用します。
インバータ用ノイズフィルタ LCフィルタ	インバータから発生し、電線を伝わる伝導ノイズを低減します。インバータの1次側(入力側)に接続します。
入力側ラジオノイズフィルタ (XYフィルタ)	入力側の電線から放出される放射ノイズを低減します。
直流リアクトル(DCリアクトル)	インバータから発生する高調波を抑制します。
HF-320のみ対応 回生制動抵抗器	インバータの制動トルクをアップさせる場合や、高頻度にON/OFFを繰り返す場合および大きな慣性モーメントの負荷を減速する場合などに使用します。
出力側ノイズフィルタ LCフィルタ	インバータとモータ間に設置して電線から放出される放射ノイズを低減します。ラジオやテレビへの電波障害を軽減したり、計測器やセンサーなどの誤動作防止に使用します。
ラジオノイズフィルタ 零相リアクトル	インバータ出力側に発生するノイズを低減させる場合に適用します。(入力側、出力側共に使用できます。)

(注1) SF-320シリーズにはPR端子はありません。回生制動抵抗器の使用はHF-320シリーズをご使用下さい。